


新しい点検方法の特徴

- 「重点調査事項(中環審の関心事項)」の創設、小委員会方式の導入などにより、関係府省や地方との対話を重視した効果的・効率的な点検を実施。
- PDCAサイクルを重視し次の計画見直しまでに各重点分野2回点検。
- 省庁別・分野別の審議を重点分野別の審議に一本化。
- 各分野の点検には指標を活用。また、総合的環境指標を活用し、国民にも分かりやすい総合的な評価を実施。

ステップ1 点検方法等の審議

前年の秋～冬頃

「重点点検分野」と「重点調査事項(中環審の関心事項)」の指定

- 重点調査事項を事前指定し、関係省庁の自主的な点検では深掘した分析
- 重点調査事項の決定に際しては指標の動向も参考 

ステップ2 関係府省の自主的な点検等

3月頃

アンケート調査(国民、地方公共団体等)

- 国民各界各層の意見聴取
- 第三次環境基本計画の記述や指標を踏まえた内容に改訂

6月頃

関係府省の自主的な点検

- 各省の環境配慮の方針を踏まえた点検
- 重点調査事項に関する報告

ブロック別地方アリング

- 国民各界各層の意見聴取
- 重点調査事項と連携

個別計画の点検作業を環境基本計画の点検作業にできるだけ活用

ステップ3 中央環境審議会による審議

7～8月頃～11月頃

中央環境審議会(総合政策部会)による点検

- 「重点調査事項」、「小委員会形式」により、関係府省との対話を促進
- PDCAサイクルを重視し次の見直しまでに各分野2回点検
- 重点分野別のヒアリングに関係省庁も同席して重点調査事項についての報告を聴取
- 総合的環境指標を活用した、国民に分かりやすい総合的な評価の実施

パブリックコメント

点検報告書の閣議報告


点検報告書構成イメージ

主に小委員会で集中的な審議

重点分野別の点検結果(重点点検分野のみ)

(構成イメージ)

現状分析

- 重点分野別の指標 
- 重点分野別指標に関わる主要施策の状況()
個別計画がある分野は省略
- その他

主な取組、成果

- 重点調査事項
- その他()


個別計画がある分野は当該計画の点検状況
課題と今後の対策

総合政策部会において審議

総合的な点検結果

(構成イメージ)

現状

- 総合環境指標 
- 各府省の環境配慮方針の運用状況
- 国民その他の状況
- 地方のヒアリングの結果

総合的評価

次の点検に向けた積み残し事項、関係府省への要請

積み残し事項については次の点検でもう一度チェック
(次の見直しまでに各分野2回点検)

点検のための調査票等新旧比較

2重枠囲いは関係府省に調査・報告をお願いするもの

